

# 生産計画の作り方 - Production Planning



[講師] 清水 剛 Tsuyoshi SHIMIZU

## [講師プロフィール]

リロ・パナソニックエクセルインターナショナル(株) 上席コンサルタント。

松下電器産業(株)(現:パナソニック(株))に40年間勤務、ものづくりから営業、人材育成など多種多様な業務に従事した。国内、海外で工場長、社長(マレーシア現地法人)、ブラウン管事業本部長、校長(パナソニックものづくり大学校)などを歴任し、数々の成果を上げている。

2007年8月より、ベトナム日本人材開発インスティテュートの生産管理講座を担当し、人材育成とモデル企業育成のための現場指導を実施している。加えて経営塾講師も担当し、その熱心な指導は非常に好評である。

## [対象者]

全産業分野の、主として中小企業の製造現場管理職やリーダー、およびそれらを目指す方々。

**演習では実際に生産計画を作成しますので、必ずパソコンをお持ちください。**

## [目的]

生産に携わる現場監督者や工場のスタッフは、単にその商品を作るための専門技術を知っているだけでなく、いかにして「ムリ・ムダ・ムラ」の少ないものづくりを実践するかが重要である。この生産管理の仕組みは、「生産計画」を基軸にして、全ての生産活動が、PDCA( <Plan:『生産計画』>、<Do:生産>、<Check:生産管理>、<Action:改善> )に基づいて実施されることである。

理論だけでなく、演習やディスカッションを通じて、「生産計画」の作成の仕方を具体的に学び、同時に、計画的な生産を行うために必要な生産現場の仕組みも学ぶ。生産現場の管理システムの改善とものづくりのQCD(Quality 品質、Cost 費用、Delivery 納期)の改善を目指す。

## [コース期間]

ホーチミン 2022年3月29日(月)-31日(火) 午前9:00 - 12:00 午後13:30 - 16:30

[場所] : Online by Zoom

ホーチミン ベトナム日本人材開発インスティテュート(VJCC) ホーチミン

貿易大学ホーチミンキャンパス 15, D5 Road, Van Thanh Bac, Ward 25, Binh Thanh District, HCMC

## [費用]

ホーチミン 3,800,000 VND/人

## [使用言語]

日本語(ベトナム語通訳付き)

## [申し込み]

VJCC ホーチミン Tel: 028-3512-2151

担当: Mr. Duc

Email: [bc@vjccchcmc.org.vn](mailto:bc@vjccchcmc.org.vn)

[シラバス]

日程	課目	内容
第1日午前	生産の仕方は多種多様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノづくりの4M</li> <li>・見込み生産・受注生産</li> <li>・ロット生産・流れ生産</li> </ul>
午後	共通する生産管理の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産管理の基本「PQCDSME」と「PDCA」</li> <li>・「3S」「5S」「EGRS」</li> <li>・「デカップリング」と在庫</li> </ul>
第2日午前	生産計画を作る前に必要な事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「現場のムダ」のを見つけ方とムダ取りの仕方</li> <li>・標準作業の重要性</li> <li>・「TOC」を使ったムダ取り</li> <li>・「ストラクチャー」と「サマリー」</li> </ul>
午後	効果的な生産計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ABC」管理とそれに見合った「セル生産」</li> <li>・具体的な工数計画の作り方</li> <li>・「PERT」の使い方</li> </ul>
第3日午前	生産計画の演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロセス系生産の生産計画の作り方演習</li> <li>・アセンブリ系生産の生産計画の作り方演習</li> </ul>
午後	更に効果的な生産と計画  参考になる事例とまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一気通貫のモノづくり」とその効果</li> <li>・「層流」と「流れ生産」の実施</li> <li>・リードタイム短縮の事例</li> <li>・生産スケジューラー(参考)の事例</li> <li>・標準作業と改善</li> <li>・「JIT」の有効性</li> <li>・「団子生産」と「平準化生産」</li> <li>・「生産安定の5要素」</li> <li>・「標準化」の重要性</li> </ul>

<昨年度の同コース受講者のコメントと様子>

- ・多くの知識を得ることができた。
- ・実際の仕事に取り入れ、改善したい。
- ・理論だけでなく、演習問題に取り組み、ディスカッションをすることで、理解が深まった。

ハノイ



ホーチミン

